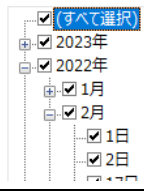


R@_やんばる国立公園林道等監視体制強化業務_調査結果.shp


- ・ データ形式：シェープファイル
- ・ データ精度：GPS 測定
- ・ 座標系：地理座標系 WGS84
- ・ データ作成年度：令和@年度
- ・ 対象区域：国頭村、大宜味村、東村
- ・ データの出典：令和@年度 GW やんばる国立公園林道等監視体制強化業務報告書（環境省沖縄奄美自然環境事務所、受注業者：@@@@@）
- ・ データ作成方法：業務成果の「R@.確認種 記録結果 林道パトロール.xlsx」の「1～フリー・集計確認用」シートを修正・加工し、GIS ソフトにインポートして GIS データとして保存した
- ・ 貸与の可否：使用目的、内容等を確認し、申請の手続きを行った上で貸与可

<属性情報> (必要に応じて、下表に行を追加する。本文章は納品時削除すること)

フィールド名	データタイプ	概要	納品データ項目名
ルート番号	整数	定期ルートは 1~4 のいずれか、定期ルート以外は 0	ルートNo.
ルート名	文字列	ルート名。定期ルート以外は「フリー」	
調査年月日	日付	Yyyy/mm/dd	調査月日
	<p>【Excel チェック】シリアル値になっているか確認すること。フィルタ設定で下図のようになっていればシリアル値である。特に年は「●年●月」表示だとぱっと見正しく見えるが、年の入力ミスや年が設定されておらず「1900」になっていることが良くある。</p> <p>「1900」の場合は調査年月日の列の左隣に列を挿入し年を手入力し、右隣りに列を挿入し =「年」+「調査年月日」という式を入力すると、正しいシリアル値を得ることができる</p> 		
緯度	実数	単位：度	緯度
経度	実数	単位：度	経度
	<p>【Excel チェック】座標値の入力ミスが無い、フィルタをかけてチェックしましょう。1の位の入力ミスや、(ドット)が、(カンマ)になっているなど、ある程度なら目視でスクリーニングすることができます</p>		
確認概況	文字列	目撃、鳴き声、死骸、走車、駐車、人、その他、トラップ	確認概況
確認種	文字列	確認のあった生物の種名や、車両の形態を記録	車両・確認種等

重点対象記録種	文字列	重点対象記録種に該当する生物の種名のみを入力。詳細は内容・備考欄を参照	—
個体数	整数	個体数が確認できた場合に入力	確認数

【Excel チェック（全項目共通）】

- ・ 入力ミスが無いが、各項目にフィルタをかけて目視でスクリーニングしましょう
- ・ セル内の改行が無いがチェックしましょう
 - ① シート左上の  をクリックし、全選択
 - ② Ctrl+F で「検索と置換」を表示し、「置換」タブをクリック
 - ③ 「検索する文字列」に **ctrl+J** を入力。点滅する、が表示されれば設定成功（下図参照）
「置換後の文字列」を空欄にし、置換をクリックすると改行が外れて 1 行の文章になる



- ④ 強制的に 1 行にすることにより、文章がおかしくならないか確認したい場合は、置換の前に「検索」タブ「検索する文字列」に **ctrl+J** を入力し、「すべて検索」をクリック。選択されたセルに色を付けて目視で文章をチェック→修正してから置換する。

R@_やんばる国立公園林道等監視体制強化業務 調査ルート.shp

<属性情報>

フィールド名	データタイプ	文字数	概要
ルート番号	Long Integer	19	1~4
ルート名	TEXT	255	ルート名
昼調査回	Short Integer	4	日中の調査回を入力
夜調査回	Short Integer	4	夜間の調査回を入力

R@_やんばる国立公園林道等監視体制強化業務 調査ルート（フリー）

<属性情報>

フィールド名	データタイプ	文字数	概要
NAME	TEXT	255	GPS ログの属性をそのまま残した